



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 ワイエシイ株式会社  
 コード番号 6298 URL <http://www.yac.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 百瀬 武文  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 宮本 忠泰 TEL 042-546-1161  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	7,955	166.5	600	—	600	—	433	—
24年3月期第1四半期	2,984	167.8	△259	—	△274	—	△87	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 407百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △71百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	48.60	—
24年3月期第1四半期	△9.42	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	21,284	11,254	52.1
24年3月期	24,735	10,938	43.6

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 11,095百万円 24年3月期 10,780百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,000	51.9	500	174.8	480	195.1	300	△2.9	33.63
通期	18,000	45.4	900	395.5	850	465.7	550	60.3	61.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

当第1四半期連結会計期間より、減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期1Q	9,674,587株	24年3月期	9,674,587株
25年3月期1Q	755,252株	24年3月期	755,252株
25年3月期1Q	8,919,335株	24年3月期1Q	9,297,697株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー報告書を受領しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により変動する可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたりましては、添付資料3ページの「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国において企業の業績や個人消費が改善に向かい、緩やかな景気回復が続いたものの、欧州における財政問題の長期化及び中国・インドの成長率鈍化等により、景気の減速感が強まる状況となりました。一方日本経済は、東日本大震災の復興需要などが下支えとなり、自動車販売等を中心に堅調に推移するなど景気の持ち直しの動きがあるものの、依然として厳しい状況が続いております。

このような経済状況のもとで、当社グループ(当社、連結子会社及び持分法適用会社)は、成長基調にあるアジア地域を中心に、高付加価値商品の提案型の営業展開を図り、売上及び収益の確保に努めました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高79億55百万円(前年同四半期比166.5%増)、営業利益6億円(前年同四半期は営業損失2億59百万円)、経常利益6億円(前年同四半期は経常損失2億74百万円)、四半期純利益4億33百万円(前年同四半期は四半期純損失87百万円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## (産業用エレクトロニクス関連事業)

ハードディスク関連装置分野では、パソコン、カーナビ等の需要停滞に伴う設備投資の遅延等により厳しい状況にありましたが、バーニッシャー装置、UVキュア装置、そして搬送装置等の拡販に努め、業績は底堅く推移しました。

半導体関連装置分野では、新興国の成長率の鈍化による自動車・家電等に係る半導体需要の停滞等によって設備投資の先送りが生じ、業績は低調に推移しました。

液晶関連装置分野では、前期よりずれ込んだ中型装置の売上加え、パネルの膜質改善を図るアニール装置(スマートフォン・タブレット端末等対応の中型装置用)の売上を中心に、業績は堅調に推移しました。

加熱処理装置分野では、スマートフォン・タブレット端末等の需要に支えられ、業績は堅調に推移しました。

太陽電池関連装置分野では、再生可能エネルギーへの期待から売上の増加が予想されましたが、生産能力の過剰感による設備投資の遅延、そして価格競争等により、業績は低調に推移しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は77億51百万円(前年同四半期比182.0%増)となり、営業利益は7億20百万円(前年同四半期は営業損失1億55百万円)となりました。

## (クリーニング関連その他事業)

クリーニング関連その他事業では、国内外の営業を強化するとともに海外生産拠点の確保等の一層のコストダウンを図り、売上及び収益の確保に努めましたが、クリーニング需要の減少に伴う業界自体の縮小傾向が進む状況にあり、業績は低調に推移しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は2億3百万円(前年同四半期比13.9%減)となり、営業利益は12百万円(前年同四半期比52.0%減)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は168億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ34億24百万円減少しました。主な要因は、仕掛品の減少44億68百万円、現金及び預金の減少10億86百万円であり、受取手形及び売掛金の増加23億20百万円であります。固定資産は44億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ26百万円減少しました。その結果、総資産は212億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ34億50百万円減少しました。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は65億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ34億30百万円減少しました。主な要因は、前受金の減少23億86百万円、支払手形及び買掛金の減少14億26百万円、短期借入金の減少1億53百万円であり、未払費用の増加2億15百万円、未払法人税等の増加92百万円であります。固定負債は34億46百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億35百万円減少しました。主な要因は、長期借入金の減少2億59百万円、社債の減少53百万円であります。

その結果、負債は100億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ37億66百万円減少しました。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は112億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億15百万円増加しました。主な要因は、利益剰余金の増加3億44百万円であります。

この結果、自己資本率は52.1%(前連結会計年度末は43.6%)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきましては、装置立ち上げ費用の増加等の要因により、利益が前回予想を下回る見通しとなりました。

通期の連結業績予想につきましては、欧州債務問題の長期化や新興国の景気減速などにより、先行き不透明な状況が続くものと予想され、設備投資抑制の動きが強まっており、売上高及び利益が前回予想を下回る見通しとなりました。

詳細業績予想につきましては、本日（平成24年8月10日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,733,811	7,646,828
受取手形及び売掛金	4,335,951	6,656,138
商品及び製品	114,186	158,613
仕掛品	6,106,962	1,638,917
原材料及び貯蔵品	371,756	371,275
繰延税金資産	279,171	277,529
その他	327,768	92,486
貸倒引当金	△5,219	△1,690
流動資産合計	20,264,388	16,840,100
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,254,100	2,251,335
減価償却累計額	△1,629,630	△1,641,606
建物及び構築物（純額）	624,469	609,728
機械装置及び運搬具	212,540	212,010
減価償却累計額	△187,685	△189,917
機械装置及び運搬具（純額）	24,855	22,093
工具、器具及び備品	1,319,548	1,331,746
減価償却累計額	△1,092,049	△1,118,639
工具、器具及び備品（純額）	227,499	213,106
土地	2,374,622	2,374,622
リース資産	54,681	54,681
減価償却累計額	△31,372	△34,036
リース資産（純額）	23,308	20,645
建設仮勘定	601,753	621,107
有形固定資産合計	3,876,509	3,861,303
無形固定資産		
のれん	57,220	53,327
特許権	3,000	2,000
ソフトウェア	48,626	45,779
リース資産	3,990	3,735
電話加入権	13,316	13,316
無形固定資産合計	126,154	118,159
投資その他の資産		
投資有価証券	143,222	135,351
長期貸付金	58	28
繰延税金資産	212,333	211,778
長期滞留債権等	68,209	68,209
その他	123,064	128,197
貸倒引当金	△78,209	△78,207
投資その他の資産合計	468,679	465,356
固定資産合計	4,471,342	4,444,820
資産合計	24,735,730	21,284,920

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,607,967	4,181,489
短期借入金	1,259,750	1,106,329
1年内償還予定の社債	140,880	140,500
リース債務	12,249	12,013
未払法人税等	20,774	113,278
賞与引当金	162,341	85,696
製品保証引当金	50,498	57,900
未払費用	248,425	464,018
前受金	2,442,522	56,175
その他	69,731	366,893
流動負債合計	10,015,139	6,584,294
固定負債		
社債	1,106,510	1,053,450
長期借入金	1,900,371	1,641,134
リース債務	16,400	13,574
繰延税金負債	65,796	65,786
退職給付引当金	637,048	636,980
役員退職慰労引当金	55,655	35,375
固定負債合計	3,781,782	3,446,301
負債合計	13,796,921	10,030,596
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,756,680	2,756,680
資本剰余金	3,582,276	3,582,276
利益剰余金	5,287,754	5,632,044
自己株式	△646,148	△646,148
株主資本合計	10,980,563	11,324,852
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,262	△254
為替換算調整勘定	△204,634	△229,323
その他の包括利益累計額合計	△200,372	△229,578
少数株主持分	158,617	159,049
純資産合計	10,938,808	11,254,324
負債純資産合計	24,735,730	21,284,920

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	2,984,858	7,955,059
売上原価	2,721,283	6,839,338
売上総利益	263,575	1,115,720
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	199,432	206,808
賞与引当金繰入額	23,303	26,025
福利厚生費	9,060	8,674
賃借料	17,657	19,678
業務委託費	16,858	14,248
研究開発費	50,255	59,685
減価償却費	32,350	22,945
その他	174,547	157,403
販売費及び一般管理費合計	523,468	515,469
営業利益又は営業損失(△)	△259,892	600,251
営業外収益		
受取利息	810	924
受取配当金	563	979
為替差益	—	3,727
受取賃貸料	2,921	2,578
受取保険料	341	3,093
その他	4,199	3,577
営業外収益合計	8,836	14,882
営業外費用		
支払利息	11,125	10,493
為替差損	10,688	—
ファクタリング料	14	55
持分法による投資損失	270	512
その他	1,168	3,352
営業外費用合計	23,267	14,415
経常利益又は経常損失(△)	△274,323	600,719
特別利益		
負ののれん発生益	150,358	—
特別利益合計	150,358	—
特別損失		
固定資産除売却損	28	4,528
段階取得に係る差損	49,513	—
特別損失合計	49,542	4,528
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△173,507	596,191
法人税、住民税及び事業税	6,592	156,741
法人税等調整額	△118,298	2,668
法人税等合計	△111,705	159,410
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△61,802	436,781
少数株主利益	25,763	3,298
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△87,566	433,482



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△61,802	436,781
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,475	△4,673
為替換算調整勘定	△3,034	△24,689
その他の包括利益合計	△9,510	△29,362
四半期包括利益	△71,312	407,418
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△97,126	404,276
少数株主に係る四半期包括利益	25,813	3,141

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合 計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	産業用エレクトロ ニクス関連事業	クリーニング関 連その他事業			
売上高					
外部顧客への売上高	2,748,465	236,393	2,984,858	—	2,984,858
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,748,465	236,393	2,984,858	—	2,984,858
セグメント利益又は 損失(△)	△155,240	25,146	△130,094	△129,798	△259,892

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△129,798千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に親会社の本社管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合 計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	産業用エレクトロ ニクス関連事業	クリーニング関 連その他事業			
売上高					
外部顧客への売上高	7,751,468	203,590	7,955,059	—	7,955,059
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,751,468	203,590	7,955,059	—	7,955,059
セグメント利益	720,824	12,062	732,887	△132,635	600,251

(注) 1. セグメント利益の調整額△132,635千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に親会社の本社管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。